



2020年10月28日

各 位

会 社 名 野崎印刷紙業株式会社
代表者名 代表取締役社長 野崎 隆男
(コード番号：7919、東証第2部)
問合せ先 専務取締役 夏莉 崇
(TEL. 075-441-6965)

2021年3月期連結業績予想に関するお知らせ

2020年4月28日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期の連結業績予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想

2021年3月期通期連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想(B)	12,600	△145	△107	△144	△8.38
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	14,804	36	46	△616	△35.91

2. 業績予想の理由

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいて業績予想を公表いたします。

新型コロナウイルス感染症拡大による経済活動が急速に停滞し、外出自粛の要請や休業などの広がり背景に個人消費に落ち込みが見られるなど、上半期の売上は17.2%減少いたしました。下半期につきましては、外出自粛要請の解除や政府や自治体による各種キャンペーンもあり、個人消費は徐々に回復に向かうものの、前期水準まで戻らないと見込んでおり、通期の売上高は前期から減少すると見通しております。一方、業務プロセスのデジタル化、自動化を実施するなどコストダウンに努めてまいりますが、売上高の減少の影響が大きく、各段階利益は上記のとおり営業損失、経常損失及び親会社株主に帰属する当期純損失を計上する見通しとなりました。

なお、配当予想につきましては、同感染症が今後の事業環境に与える影響は依然として不透明であるため、引き続き未定とさせていただきます。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上